

放課後等デイサービス評価表(保護者)

実施時期

令和元年12月

回収率 60%

ごうでいんぐ今泉

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	意見
環境・ 体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分確保されているか	3	3		
	② 職員の配置数や専門性は適切か	3	3		
	③ 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか。	1	4	1	
適切な 支援の 提供	④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	6			
	⑤ 活動プログラムが固定化しないように工夫されているか	5		1	
	⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		3	3	
保護者 への 説明等	⑦ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされているか	6			
	⑧ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	5	1		
	⑨ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	5	1		
	⑩ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	3	2	1	
	⑪ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	1		
	⑫ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	5	1		
	⑬ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	6			
	⑭ 個人情報に十分注意しているか	5	1		
	⑮ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対策マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	5	1		
⑯ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	6				

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	意見
満足度	⑰ 子どもは通所を楽しみにしているか	6			
	⑱ 事業所の支援に満足しているか	5	1		

各項目についての評価及び課題

①	R2年4月より新しい事業所に移ります。スペースの効率的な活用を保護者の方々のご意見を得ながら考えていきたいと思ひます。
②	職員配置については定員10名に対して2名の配置が必要であり、うち1名が常勤でなければならないとされています。常勤が2名、非常勤が2名配置されており、法令上より常勤換算で1.5名程度多く配置されていることとなります。また、定員に対する稼働率を考えますと、十分な配置ではないかと思ひます。ただ、障害の重さによって、配置比率を高めることも必要と感じています。現場での困難さを十分に分析し、対応したいと思ひます。
③	新規事業所移転によってほとんどが解決すると思ひます。
⑤	具体的手立てを豊富に準備することは、指導プログラムの豊富さにつながってきます。さらに研修を深め、実践を深めていきたいと思ひます。
⑥	放課後等デイサービスガイドラインにおいては、児童クラブとの連携及び指導員への助言をすることが明記されています。が、昨年度も児童クラブとの連携を図るために自立支援協議会子ども部会が中心となり、指導員同士のグループワーク等を実施していますが、各事業所毎、利用している子どもの状況に合わせ、検討しているところです。
⑩	通所生活介護における保護者の集まり(サロン)を活用したいと考えています。

全体としての課題

通所生活介護同様にソフト面について保護者の方々から高評価を受けられたことは素直に喜びたいと感じています。ただ、⑤の関する「いいえ」の答えにたいしては真摯に受け止め、今後の改善策を講じる必要を感じ、すでに対応させていただきました。連絡帳を通して、これまで通り、感じたままのご意見をお寄せください。よろしくお願いいたします。

令和2年度からは新規事業所でのスタートになります。開所以来の取り組みをまとめつつ、さらなる研修に力を注いでいきたいと考えています。また、子どもたち及び私たち、そして法人、事業所のゆたかな発達を保障していくためには保護者のご意見、ご協力が欠かせません。今後も保護者の方々が無難に足を運べる事業所を目指していきますので、あらためて、よろしくお願いいたします。